

# お疲れさまでした 地本退職者激励会



NO. 771  
発行  
12・12月10日  
国鉄労働組合  
新潟地方本部  
発行責任者  
関川 和彦  
編集責任者  
教 宣 部



地本退職者激励会が、11月23日  
地本事務所で開催されました。今  
年は、井上恒男さん・新潟工務分  
会、栗山高男さん・新潟工務分会、  
高橋信人さん・全交連共済新潟事  
業部の3名の方がでした。

加藤組織部長の司会あいさつで  
開会、地本・関川委員長のあいさ  
つ、来賓では、退職者組合新潟地  
方連合会・石川議長のあいさつが  
ありました。



その後、退職者紹介及び賞状の  
授与、全体での記念撮影が行われ  
ました。

当日は、小雨が降り少し肌寒い  
天気でしたので、屋外で記念撮影  
を予定していましたが、事務所2  
階での記念撮影でした。

その後、会場を変えて懇親会に  
移り、支部・分会からの激励のあ  
いさつなどや、そして昔の思い出  
話など多く出されました。

スト権スト・分割・民営化の闘  
い・国鉄闘争など激動の時代を闘  
い続け、国労の旗を守り続けてき  
ました。

お疲れ様でした。

## 来賓あいさつ



来賓あいさつでは、退職者組合  
新潟地方連合会・石川議長から  
「井上さん・栗山さん、お疲れさ  
までした。国鉄の分割・民営化の  
攻撃の中、会社側に差別され続け  
てきたが、鉄道輸送のため尽力し  
ていただいた。これからも身体に  
留意されたい。これからも身体に  
留意されたい。退職者組合への加入を  
お願いしたい。」とありました。

高橋さん、お疲れさまでした。

共済事務所が閉鎖されました。こ  
れからも共済関係ではお願いした  
い。健康に留意してがんばってほ  
しい。」とありました。



# 退職者あいさつ

●井上さん、国鉄に入社し配属先の現場で大変な事件があった。春闘時期、当局とやりあっている国労を見て国労に加入した。国労に入ってから良かった。

現在、東鉄・東三条派出で勤務している。5年間勤められるかどうかかわからないが、続けて65歳まで働き続けていきたい。



●栗山さん、国労に加入したのは国労の人に誘われて国鉄に入社して1ヶ月くらいで加入した。



国鉄の分割・民営化後も含めて県内各地の職場へ転勤し最後は幹線保線区の職場へ転勤した。出向先の職場の仕事はキツイ。休みでも出勤する時がある。厳しい労働

状況だ。

●高橋さん「退職者激励会」で、こんなにして頂けることに對して光榮に思う。みなさんの気持ちを頂いておきます。共済事業ではJR内、他労組へは氣を使っていたが、国労のみなさんとは楽しく取り組むことができた。

国鉄闘争ではいろんな形で参加していた。駅前チラシ配布行動・地区連・国鉄まつりの取り組みなど参加していた。東京へも行った。ありがとうございます。



## お疲れさまでした

# 関川委員長 あいさつ



今年の退職者は3名になりました。送別会ではなく、引き続きJRで働いているので「退職者激励会」となりました。

井上さん・栗山さんは昭和27年生まれ、その年のメーデーは血のメーデーとなった。メーデーの広場で警官と衝突し射殺された。労働組合はストライキでの闘いが騒然と行われていた。現在は、ストライキが無い、

そのことが異常だと考える。もうひとがんばり・労働組合へもがんばって欲しい。もう少しお力添えをお願いしたい。



各支部・各分会代表者から、それぞれ激励のあいさつがありました。懇親会は約3時間で終了したが、話が盛り上がり短く感じられました。

# 2013・地本旗開き

- 日程～1月9日(土)～1月10日(日)
- 場所～後日連絡します

● 二日間の日程について

- ① 労働講座  
「並行在来線の取り組みなどについて」
- ② 国労大宮地区本部との  
組織拡大経験交流会の開催  
など企画し検討中です。

多くの組合員の参加を  
お願いします

# 今後の日程

- 11月27日  
北陸新幹線対策関係地方本部会議
- 12月7日  
運輸協議会定期委員会
- 12月8日  
工務協議会定期委員会
- 1月19日～20日  
地方本部主催2013年旗開き
- 年末年始、地本事務所  
12月29日から1月3日まで休み
- 地本事務所の大掃除は12月28日  
事務所開きは1月4日です。

# 編集後記



12月に入りました。とうとう今年もあと一ヶ月になりました。年齢を重ねていくにつれて、一年が早く感じられます。

今年はどうな年だったでしょうか？一日が早く感じられ一ヶ月が早く感じます。

この一ヶ月も駆け足のように通り過ぎていくのでしょうか。これから一段と寒くなってきます。風邪を引かないように健康第一です。

